ボーリング柱状図

調　査　名　千葉市消防団第13分団2部器具置場改築地質調査業務委託

事業・工事名

ボーリングNo.	5	3	4	0	3	1	1	9	0	0	0

シートNo.

ボーリング名	No.1	調査位置	千葉市若葉区古泉町297番および298番1の一部			北緯	35° 35' 53.0000"
発注機関	千葉市都市局建築部営繕課			調査期間	平成21年 7月10日～平成21年 7月11日	東経	140° 14' 18.0000"
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	H=10.36m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	10.34m	使用機種	試錐機	KR-50	ハンマー落下用具	半自動型
			エンジン	NS-70	ポンプ	V-5

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1					盛土(ローム)	茶褐		軟らかい	不均質で、含水大。 0.60m付近、60mm程度の砕石混入。 全体に木片混入。礫、微量混入。 層下部、有機臭あり。 コンクリート片、多く混入。
2	7.66	2.70	2.70						
3	6.51	1.15	3.85		砂質シルト	茶褐灰		非常に軟らかい	均質で含水大。 3m付近、細砂一様に混入。
4	5.86	0.65	4.50		シルト質細砂	黄褐	非常に緩い		粒子均一で、含水大。 所々、酸化物混入。 雲母片混入。
5	4.86	1.00	5.50		細砂	淡黄灰	中位		粒子均一で、含水大。 所々、中砂を挟む。
6					砂質シルト	黄灰		非常に硬い	不均質で、含水やや大。 所々、ブロック状に酸化物混入。 スコリア混入。 7m付近、混入物少ない。
7	2.56	2.30	7.80						
8	1.81	0.75	8.55		シルト混り細砂	暗黄灰	密な		粒子均一で、含水やや大。 8.25m付近、硬質シルト、薄く挟む。
9					細砂	暗褐灰	非常に密な		粒子やや粗く、含水大。 浮石少量混入する。
10	0.02	1.79	10.34						
11									
12									

粒度試験による土質区分

孔内水位／測定月日：7/10 3.35

標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量	N値
1.15	1	1	1	3/30	3
1.45					
2.15	1	1	2	4/30	4
2.45					
3.15	1/31			1/31	1
3.46					
4.15	1	1	1	3/30	3
4.45					
5.15	5	4	5	14/30	14
5.45					
6.15	9	9	11	29/30	29
6.45					
7.15	4	10	6	20/30	20
7.45					
8.15	6	14	20	40/30	40
8.45					
9.15	14	21	15/5	50/25	50以上
9.40					
10.15	26	24/9		50/19	50以上
10.34					

原位置試験 深度 m	試験名及び結果
5.00	現場透水
5.50	

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
2.70	T-1	Ⓣ	物理 一軸 三軸 圧密	
3.50				
4.15	P-2	⊖	物理	
4.45				
5.15	P-3	⊖	物理	
5.45				
				7/10